



## 会長年頭の挨拶



新年明けましておめでとうございます。



2013年、健やかに新年をお迎えになられましたことをお喜び申し上げます。日頃は、ロータリー活動に対しましてご支援とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界ではイギリスロンドンオリンピックにおける日本人の活躍で38個のメダルを取り、またIPS細胞でノーベル賞を受賞されました山中伸弥氏のニュースに日本中が沸きました。12月には衆議院選があり、大きく日本の進路を占うことになり、日経株価は1万円を超える値段が付けられました。その一方で、8月に発生しました記録的な集中豪雨により各地に大きな災害をもたらしました。本年は夏に参議員選があり、2020年夏のオリンピック誘致国に日本が決定されましたら幸いです。良い年でありますよう祈っております。

<ロータリーアンの幸福 30項目>

- 1)人を幸せにすることで、自分も幸せになります。
- 2)良い事をする機会がありとても気分が良いです。
- 3)親切にすると感謝され、自分も嬉しい。
- 4)笑顔が身につき、人相が良くなります。
- 5)人から好まれる性格になれます。
- 6)例会には入り学び、出でて奉仕せよ。
- 7)リーダーシップの勉強が出来、努めてリーダーシップを取ろう。
- 8)職業を念頭に置き、リーダーシップに心がけよう。
- 9)スピーチもそれなりに上手になるよう努めて発言の場を持ちましょう。
- 10)知識を広め人格が円満になるよう努力しましょう。
- 11)例会に善意と心を持って出なければただの社交クラブになってしまう。
- 12)ロータリーの会合では心が癒されます。そして感謝しましょう。
- 13)良い人がたくさん出来ます。そして先輩の後姿を学ぼう。
- 14)ロータリーアン同士は信じ合えることが出来ます。
- 15)毎回の例会に出ることに感謝しましょう。
- 16)尊敬できる人との出会いを深めよう。
- 17)信用を深め人からも信用される人になりましょう。
- 18)CLPは改革の継続であり自己開発の機会のある場である。
- 19)ロータリーの諸会合に出られることを感謝しましょう。
- 20)ロータリーの良いところ、よき友人のことを皆で話そう。
- 21)クラブは奉仕する為の団体ではなく奉仕をする人々の集まりである。
- 22)自分の人間形成に役立ちます。
- 23)入会を推薦してくれた先輩に感謝の念を抱き恩返しに努めましょう。
- 24)ロータリーは世界より良い場所にする為の最善の場所です。私たちはもう一人ではありません。
- 25)寛容の心を持ち、人を許すことが出来る気持ちを持ちましょう。
- 26)常に職業倫理を念頭に置き、行動をしましょう。
- 27)実践した小さな奉仕が、あなたを大きな奉仕に踏切らせます。
- 28)ロータリーは集団行動より個人の活動が大きい。
- 29)ロータリー精神を一層合致し、社会的な指導力を発揮します。
- 30)最後には、自分が幸福である事を悟る。



## ☆「家族と子どもとのきずな」

### 第18回

### 國田 欣吾 会員



息子(佑亮)が小学2年生の時に突然野球がしたいと言い出し、源本会員と栗津会員に相談して



香里ヶ丘の香里フェニックスという少年野球チームに入れてもらいました。

野球チームに入る前は、私は日曜・祝日もなしに朝から仕事に出かけていましたが、子どもが野球をするようになると息子の練習が見たいのと気になるのと、特に試合での活躍を夢見て、いつの間にか当たり前のように土曜・日曜・祝日は息子を乗せて練習に行き、朝8時から夕方6時までグラウンドに立つようになり、試合の日には集合6時に間に合うように5時に起床することもありました。そして数ヵ月後には全ての道具を預り、時には大会の抽選会、練習試合の相手チームとの交渉などするようになり、家内とともに親子3人で行動することが多くなり、家内とは野球チームの話をよくするようになり、振り返ると、子どもの野球が家族の絆を深めてくれたように思います。小学校時代、息子は投手をしていたので不甲斐ない結果の時には叱り飛ばしたりして大粒の涙を流していたことが思い出されます。また、後から家内に聞いたのですが、母と息子の食事中の会話ですが、母親が「そんなに精神的にしんどかったらやめたら・・・」と言った時に、子どもは「父が僕をこんなに応援してくれるから止めることは出来ないし、父に悪いからがんばる。」と言ったということを知り、うれしいと同時に無理をさせていいのかなとその時は思いましたが、今もなお野球を続けてくれている姿を見て、間違っただけではなかったのかなと思っています。ある意味では子どもに感謝しています。



それから小学校を卒業して中学生になってもクラブチームで3年間、親子で過ごし、計8年間休日全てを息子とともに過ごしました。息子が大人になって結婚して子どもが出来たときには野球を通して得たものは、私にも息子にも大きかったと思ってくれると思います。

また、現在も来年から同志社高校で野球をするために公式練習に慣れるために息子を宝塚に連れて行き、練習に付き合っているのは、小学校時代の絆が続いているのかなと思います。

その8年間の私にとって素晴らしい時を過ごしたことで、少年野球チームのよい面と、ちょっとずれているところも感じて昨年6月より新チームを立ち上げたいと思い、ロータリークラブの山口尚志会員、野球経験のある人や昔からの知人の方々と話し合いを続けていき、今年4月に樟葉北小学校で、少年野球チーム「枚方くずはヤンキース」(軟式、小学生対象)を発足しました。当初は団員が集まってくれるのかと心配していましたが、今は22名以上の子どもたちと楽しく練習しています。子どものお父さんで野球経験のある人、数人からチームのためにお手伝いしたいとお話があり、十数人の指導者とともに、こうしたらいいなどと話をしながら指導しております。少しずつですが上手になってきており大変喜んでおります。



私は剣道で小学1年から大学まで厳しい練習をしてきました。剣道はあくまでも個人競技でしたのでわからなかったのですが、団体スポーツのよさを改めて実感することができました。

子どもたちが野球を通して礼儀、教育そして心身の鍛錬と少しでも成長してくれたら大変うれしく思います。

また、参加してくれている子どもたち、お手伝いいただいている保護者の皆さん、全ての保護者の皆様と指導者たちが楽しく過ごしていきながらコミュニケーションを深めていき、小さな絆から大きな太い絆を結んでいければと夢をふくらませています。時間がありましたらどうぞいただければ幸いです。よろしくお祈りします。





ニコニコ箱	合計 ¥118,000	累計	¥822,475
-------	-------------	----	----------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

- \* 祝新年例会 日野守之
- \* あけましておめでとうございます 林 宏毅
- \* 新年を迎えた喜びと昨年末の楽しい  
クリスマス家族例会ありがとうございました 北川順清
- \* 賀状は欠礼しましたが本年もよろしくお祈りします  
山中 卓  
足立恒雄
- \* 新春祝して 今中七郎
- \* 本年も宜しく 平尾公介
- \* 新年によせて
- \* 新しい年を迎えてまたクリスマス家族例会を  
楽しく過ごさせて頂いた喜びに 高島叔孝
- \* 初例会に誕生祝を頂いた喜びに 山本正夫
- \* 新年を迎えた喜びに 藤原和彦
- \* 新年を祝って 橘喜久夫
- \* 新年の御祝に 森川正敏
- \* 新年の喜びに感謝して 初木賢司

1月度入会記念日・誕生日おめでとうございます！



入会祝 平尾公介会員 入会祝 山本正夫会員 誕生日祝 上野徹会員



誕生日祝 山口伊太郎会員 誕生日祝 宮田明会員



\*\*\*\*\*

○本日の配布物

①1月16日週報

②2012-13年度下期会費等請求書

○本日の回覧物

・

○地区行事等出席報告

1/10 地区財団+FVP合同委員会 初木

1/13 消防出初式 高島、山本(正)、岡山、山口(尚)

1/14新春走ろう会枚方ハーフマラソン開会式 多田

○地区行事等出席予定

1/22 第4回地区社会奉仕委員会 初木

1/30 第2回広報委員長会議

3/9 職業奉仕正副委員長会議 中村

\*\*\*\*\*

第1846回例会出席報告(1月9日)		
総会員数	出席者	出席率
54名	41名	78.85%
お客様 董璞玉様 米山奨学生		
第1843回 例会補正後 出席率 66.67%		
メーク 11名 欠席 17名 除外 4名		

**2012～13年度RI2660地区第3組  
インターシティミーティングのご案内**  
「奉仕の心でつなぐ平和の世界」

- ・日 時：2013年1月26日(土)  
受付13:00～ 開会13:30～
- ・場 所：メセナ枚方 多目的ホール
- ・基調講演：講師:金美齡氏 ホスト 枚方RC

**ガバナー公式訪問**  
交野・くずはRC合同例会のご案内

- ・日 時：2013年1月23日(水)  
12:30～13:30
- ・場 所：ひらかた仙亭



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区  
創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日  
クラブ名称変更承認:2005年6月 6日  
会 長 高島叔孝  
広報委員長 原 正和

大阪府枚方市楠葉花園町14-2  
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F  
電話 072-855-5125  
FAX 072-855-5180  
Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp  
URL: http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/